



事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
旧教職員住宅解体事業	教育委員会	教育総務課	施設班

指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四次実施計画	旧教職員住宅解体(実施設計)	棟	1	1			
	旧教職員住宅解体(工事)	棟				1	

評価	平成30年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	旧教職員住宅の解体に伴う実施設計ができた。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業内容の見直し(改善)
		今後の方針の理由及び今後の予定	実施設計に基づき、解体工事の計画を見直し、実施する予定
	令和元年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和2年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

# 第四次実施計画事業シート

新規・継続	継続	主要事業	○	事業コード	2030326
-------	----	------	---	-------	---------

→ **【継続】の場合の区分** 拡大

部等名	課等名	班等名
教育委員会	教育総務課	施設班

事業(予算)名	中学校施設バリアフリー化推進事業
---------	------------------

総合計画体系	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち
	施策	施策3 次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進
	施策の展開	(3) 学校施設等の整備・機能更新

予算科目	会計	一般	款	9	項	3	目	1
------	----	----	---	---	---	---	---	---

関連計画・根拠法令等	富里市学校施設バリアフリー化推進整備計画、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)
------------	--

事業期間	開始年度	開始する理由	終了予定年度	終了する理由
	H29		H30	富里中学校のバリアフリー化終了による。ただし、富里北・南中の事業実施時には再開する。

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	エレベーターは市内3中学校に設置されていない、また、スロープの設置や段差解消の必要があるなど対策の必要な状況あり、現在は複数階の移動などに困難が生じている。		
	対象(誰・何を)	学校施設のバリアフリー化 生徒、教職員、保護者、地域住民等の多様な人々		
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	中学校(富里中学校)にエレベーターやスロープ等の設置工事を行い、移動が困難な生徒等が学校内を安全で安心して過ごすことが出来るようする。		
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ( )		
	事業手法選択の理由	専門業者(有資格)による工事となることから		
	協働の取組	無	協働の取組内容	

指標	単位	目標値			指標として設定する理由
		H30年度	R元年度	R2年度	
中学校エレベーター設置(工事)	校	1			
後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度		指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由
		( )			
		( )			
		( )			

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
中学校施設バリアフリー化推進事業	教育委員会	教育総務課	施設班

第四次実施計画	指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
			中学校エレベーター設置(工事)	校	1	1		

評価	平成30年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	中学校(富里中学校)にエレベーターやスロープ等の設置工事を行ったことにより、移動が困難な生徒等が更に学校内を安全で安心して過ごすことが出来るようになった。
		実績値を踏まえた今後の方針	予定通り事業終了
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和元年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和2年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	



事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
中学校施設維持管理事業	教育委員会	教育総務課	施設班

第四次実施計画	指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
			中学校雨水排水(工事)	校	1	1		

評価	平成30年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	中学校(富里南中学校)に雨水排水対策工事を行ったことで、グランド排水の処理、道路冠水対策等の災害対策ができた。
		実績値を踏まえた今後の方針	予定通り事業終了
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和元年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和2年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	



事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
小学校一般管理事業	教育委員会	教育総務課	総務班

指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
児童数	人	2,304	2,277	—		—	
学級数	学級	103	100	—		—	

評価	平成30年度	事業効果	効果があった
		判断理由	適切な予算執行をし、指標をほぼ達成している。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	市立学校を運営するための学校用務員の手配、消耗品の購入、光熱水費の支払い等に係る執行管理を継続して行う。
	令和元年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和2年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	





事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
中学校一般管理事業	教育委員会	教育総務課	総務班

指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
児童数	人	1,284	1,187	—		—	
学級数	学級	47	46	—		—	

評価	平成30年度	事業効果	効果があった
		判断理由	適切な予算執行をし、指標をほぼ達成している。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	市立学校を運営するための学校用務員の手配、消耗品の購入、光熱水費の支払い等に係る執行管理を継続して行う。
	令和元年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和2年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	